



もくれん

発行
第18普通科連隊
広報室

SNS始めました!!
フォローをお願いします。

Homepage



Instagram



Facebook



さっぽろ雪まつり協力全力で大雪像制作中

1月7日(日)、雪像制作部隊としての編成を完結し、北海道最大のイベント「さっぽろ雪まつり」における大雪像制作を本格始動した。今年で第74回目となる「さっぽろ雪まつり」の開催は、2月4日(日)から2月11日(日)までの間であり、昨年は、国内外から約175万人が会場に訪れた。

制作部隊の隊員は「一人々に感動と希望を与えることのできる大雪像を制作する。」という強い信念を堅持するとともに、制作隊長(第3中隊長 橋本1尉)がスローガンとして掲げる「雄飛(伝統を継承し、その先へ)」を合言葉に、2月3日(土)の大雪像引渡式に向け厳寒の中、昼夜を問わず隊員一丸となり大雪像の制作を進めている。



足場の組み立て



大型トラックによる雪輸送



外壁の粗削り



モッコを使った雪運搬



技術員によるブロック作成



屋根の細部削り



ステージ仕上げ



2階部分仕上げ



助教による車両教育



演習場を走行する10式雪上車



大会コースを駆け抜ける選手速



各種姿勢での射撃訓練

雪上車の操縦練度向上

1月11日(木)から19日(金)までの間、隊員15名に対し、初級装軌集合教育(キャタピラの付いた車両の操縦教育)を実施した。装軌車の操縦者として必要な知識及び技能を修得した被教育者の原隊復帰後の更なる活躍を期待する。

高みを目指せバイアスロン訓練隊

持続走・バイアスロン訓練隊は、2月末から3月上旬にかけて西岡バイアスロン競技場で開催される第60回バイアスロン日本選手権及び第95回宮城スキー大会の上位入賞に向けて日々練習を続けている。スキー走力、射撃精度、精神力により一層磨きをかけて来たる日を待つ。



スキー場での訓練



冬季における戦闘訓練



討議する訓練参加者



講義する最先任上級曹長

北方隊員として必要な戦技を修得

1月9日(火)から2月2日(金)までの間、新駒内駐屯地及び市内スキー場において、新補職者24名に対し、スキー滑降・滑走等の訓練を実施している。北方隊員として必要なスキー技術や野戦築城等、冬季戦技能力の素地を確立すべく日々奮闘している。

基本基礎の重要性について学ぶ

最先任上級曹長(高橋准尉)は、1月15日(月)から19日(金)までの間、最先任上級曹長基本基礎訓練を実施した。訓練に参加した。中級陸曹以下の若年隊員は命令の基礎及びその要領について教育を受け、実員指揮の更なる向上が図られるとともに、戦術基礎訓練を通じて自ら考え行動できる思考の基礎が確立された。